

北九州市民の会ニュース

第20回幹事会開催

1月26日(火)第20回幹事会には21名が参加、すべての報告が充実した内容を発言し市民の会の今後の活動の展望を拓く会議になった。

池上代表の開会挨拶のあと、石田市議の市政報告、三輪事務局長から経過報告と活動方針の提案があり、4名からそれぞれの市民運動に関する意見発表があった。

- ・城野遺跡の保存運動(永田さん)
- ・八幡市民会館・図書館保存運動(加来さん)
- ・小倉南区の革新懇運動(黒坂さん)
- ・さよなら原発運動(棚次さん)

第21回幹事会は、年間活動とそれを支える予算案を審議する重要な会議として、4月に開催予定としました。



第179回 さよなら原発金曜行動

1月29日(金)、今月最後のさよなら原発金曜行動は、雨まじりの寒い日となった。

いつもより小人数の参加だったが、高浜原発3号基が再稼働されてしまった日でもあり、怒りの金曜行動になった。青い空合唱団のうたごえとリレートーク、最後はシュプレヒコールでアピールを行った。



沖縄・基地問題 松本剛氏(琉球新報記者)講演会

1月30日(土)、「沖縄・基地問題の深層と民主主義～緊迫する辺野古新基地を軸に～」と題して、琉球新報編集局次長の松本剛氏がパワーポイントを使い、沖縄県民の命の重さの露骨な二重構造を告発し、不屈の基地闘争についても情熱を込めて語った。

講演会の後、第2部として、賛同団体・賛同個人の意見交換会を実施しました。主催は、「辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会」。



「さよなら原発！金曜行動」 第180回を迎える！

2月5日(金)、18:00 小倉駅でのさよなら原発！金曜行動が180回目を実施した。

棚次代表、高瀬県議などのリレートークと署名活動を元気に取り組んだ。

その後、「さよなら原発3.13北九州集会」の事務局会議を開催した。



平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail;koe@siminnokai.com

北九州市民の会ニュース

原発なくそう！ 原告一万人記念フェスティバル 1300人が参加、原発のない未来へ

2月6日、玄海原発訴訟原告1万人突破を記念して、フェスティバルが開催された。トークゲストは、吉原毅さん(城南信用金庫 前理事長)。ライブゲストは、中川敬さん(ソウル・フラワー・ユニオン)。1300名参加者は、原発のない未来に確信と展望を持った。



森英樹氏(名古屋大学名誉教授) 講演会開催

「安保法制 = 戦争法廃止への展望」を語り 2000万統一署名に弾み

主催：北九州憲法共同センター
協賛：平和をあきらめない北九州ネット

2月13日(土)14:00~16:30 会場は、ほぼ満席。森英樹氏は、ユーモアをまじえながら戦争法廃止の展望を総括的に明快に講演され、2000万署名に取り組む私たちの活動に確信と弾みをもたらしてくれた。昨年来の安倍暴走を窮地に追い込んだかってない国民運動を総括し、安倍改憲策動の変遷を解説し戦争法をめぐる戦いと今後の課題を提起された。

- 1 参議院採決の無効・やり直し要求をもとめる
- 2 戦争法施行による危険を明らかにしこれに対決していく
- 3 税制・財政問題から軍拡から福祉優先をもとめる

4 戦争法廃止・閣議決定撤回の国民連合政府の呼びかけ

以上の課題達成のために、2000万署名に本気になって取り組むことの大切さを強調された。



今後の予定

- さよなら原発金曜行動
日時：毎週金曜日18:00~
場所：小倉駅デッキ
- 平和ネット戦争法廃止を求める街宣・集会
日時：2月19日(金)18:00~
場所：リバーウォーク
- 第4回市民講座：シンポジウム
下関・北九州道路の建設計画「ホントにいと？」
日時：2月20日(土)13:00
場所：ムーブ5F大セミナー室
資料代：300円
- 写真展「大浦湾の生き物たち」
日時：2/23~2/27 11:00~18:00
場所：多世代交流スペースくるくる
(八幡東区中央2-14-17)
- 自治再発見・フィールドワークと交流の集い
日時：2/27 開会14:00
2/28 解散13:30(戸畑駅)
27日：シンポジウム(和食処ぶぜん)
28日：現地見学会(門司-若松)
・門司の近代化遺産、採石場現場
・白島展示館、響灘ビオトープ
・PCB処分場(外側のみ)